

## レスリング部の今村浩之監督と皆川博恵選手が、 文部科学大臣表彰を受賞しました！

クリナップ（本社：東京都荒川区 代表取締役 社長執行役員：竹内 宏）が運営する、クリナップレスリング部の皆川博恵選手（女子 76 kg級）と今村浩之監督が、7月23日に東京・ホテルニューオータニにて行われた文部科学大臣顕彰・表彰式において、国際競技大会優秀者等表彰を受賞しました。

今回の受賞は、昨年10月にハンガリー・ブダペストにて行われた、「2018年世界選手権」銅メダルの功績が認められたものです。今年に入っても皆川選手は、4月に行われた「アジア選手権」で銀メダルを獲得。6月に行われた「明治杯全日本選抜選手権」では、大会8連覇を達成しました。

また、皆川選手は9月14日から22日にかけて、カザフスタン・アスタナにて開催される「2019年世界選手権」に、日本代表選手として出場します。本大会でメダルを獲得すれば、2020年に開催される「東京五輪」の日本代表に内定し、5位以内に入賞すれば国別出場枠を取得することができます。4年に一度の五輪出場に向けた重要な大会となります。

クリナップは1992年にレスリング部を創部以来、企業スポーツとして運営しています。現在は皆川選手を含めた4名の選手が活躍しています。生産拠点である福島県いわき市では、キッズレスリングも支援しています。クリナップは、今後も日本のレスリング発展に貢献して参ります。



受賞した今村監督（左）と皆川選手（右）